

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>	中国語ⅡA [文法・文化理解] C201 Intermediate Chinese A [Grammar, Cross-cultural understanding]					担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 三橋 佳奈子				
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	月3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
中国を多様な面から取り上げた文章の講読を通し、中国の自然・文化・社会への理解を深める。会話文、短文の両方に触れることで、文法の運用能力を高めるとともに、口語と書き言葉の違いなど、表現の細部にも意識を向ける。											
[到達目標]											
初級で学んだ文法を定着・応用することを目標とする。まとまった文章の読解や音読、また中国語の作文能力を習得すること。											
[授業計画と内容]											
教科書『カレント中国——初級から中級へ——』第一課より第六課までを講読する。 原則として以下の計画に沿って講義を進める。ただし受講者の習熟度などにより進度を調整する場合もある。											
第1回	第一課「ジャイアントパンダ」（文法項目：進行、離合詞など）										
第2回	第一課（有＋名詞＋動詞句、方向補語など）										
第3回	第二課「江南水郷」（“連…都～”など呼応の表現）										
第4回	第二課（使役表現など）										
第5回	第三課「青海チベット鉄道」（経験、時間量と“了”の位置など）										
第6回	第三課（近接未来、動詞＋“在”など）										
第7回	第一課より第三課までのまとめ、総合練習										
第8回	第四課「ラサ」（連用修飾、持続など）										
第9回	第四課（“如果…、就～”、“由～”など）										
第10回	第五課「宴会」（祝福の表現、“了”の分類など）										
第11回	第五課（方向補語の派生表現など）										
第12回	第六課「頤和園」（結果補語など）										
第13回	第六課（“以…為～”、“对～”など）										
第14回	第四課より第六課までのまとめ、総合練習										
第15回	期末試験										
第16回	フィードバック（フィードバック方法は別途連絡します）										
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
[成績評価の方法・観点]											
定期試験（筆記）80％、平常点（出席状況、授業で行う課題など）20％											
-----中国語ⅡA [文法・文化理解] C201(2)へ続く↓↓↓-----											

中国語ⅡA [文法・文化理解] C201(2)

[教科書]

遠藤光暁 監修、衛榕群・汪曉京 著 『カレント中国——初級から中級へ——』（朝日出版社）

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

教科書本文や文法項目例文の日本語訳・音読練習など、予習をして授業に臨むことが望ましい。

[その他（オフィスアワー等）]